

令和3年5月14日
健康推進課感染症対策室
ワクチン接種推進チーム
担当者：大岸、川淵
内線：6611
外線：076-225-1903

新型コロナワクチン普及啓発ポスター及びチラシの作成配布について

県内における新型コロナワクチン接種の普及啓発を図るため、県医師会など県内関係団体の協力もいただき、ポスター及びチラシを作成しました。今後、県内全域の医療機関や薬局、ショッピングモール、コンビニエンスストア、郵便局など約2,000カ所に配布するほか、県ホームページでも公表しており、新型コロナワクチンに関する県民の皆さまのご理解を得られるよう努めていくこととしています。

1 内 容

(1) ポスター (A2サイズ)

- ・新型コロナワクチンの有効性
- ・副反応に関すること (県コールセンターのご案内) など

(2) チラシ (A4サイズ)

上記(1)に加え、

- ・接種の手続き
- ・各市町コールセンターのご案内
- ・住所地外接種のご案内
- ・各種ホームページのご案内

2 発行部数

(1) ポスター 6,000部

(2) チラシ 150,000部

3 配布先

県内各市町、各保健所、県有施設等、病院、診療所、薬局、ショッピングモール、コンビニエンスストア、郵便局 など約2,000カ所

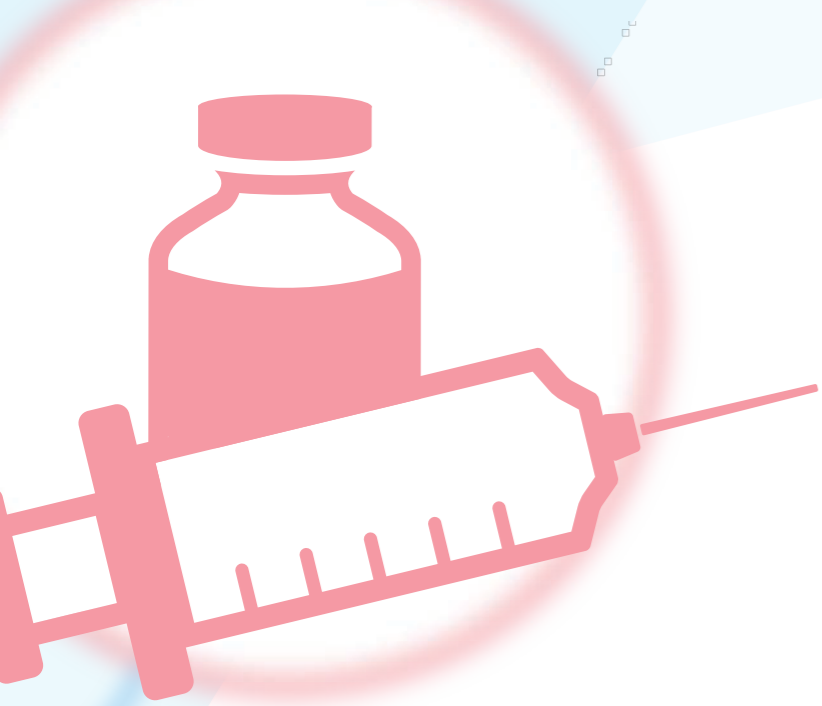
4 作成協力団体

石川県医師会、石川県歯科医師会、石川県薬剤師会、石川県看護協会

5 データ掲載先 (県ホームページ)

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kansen/covid19-vaccine.html>

※作成した趣旨に沿った形でのデータ利用は可能です

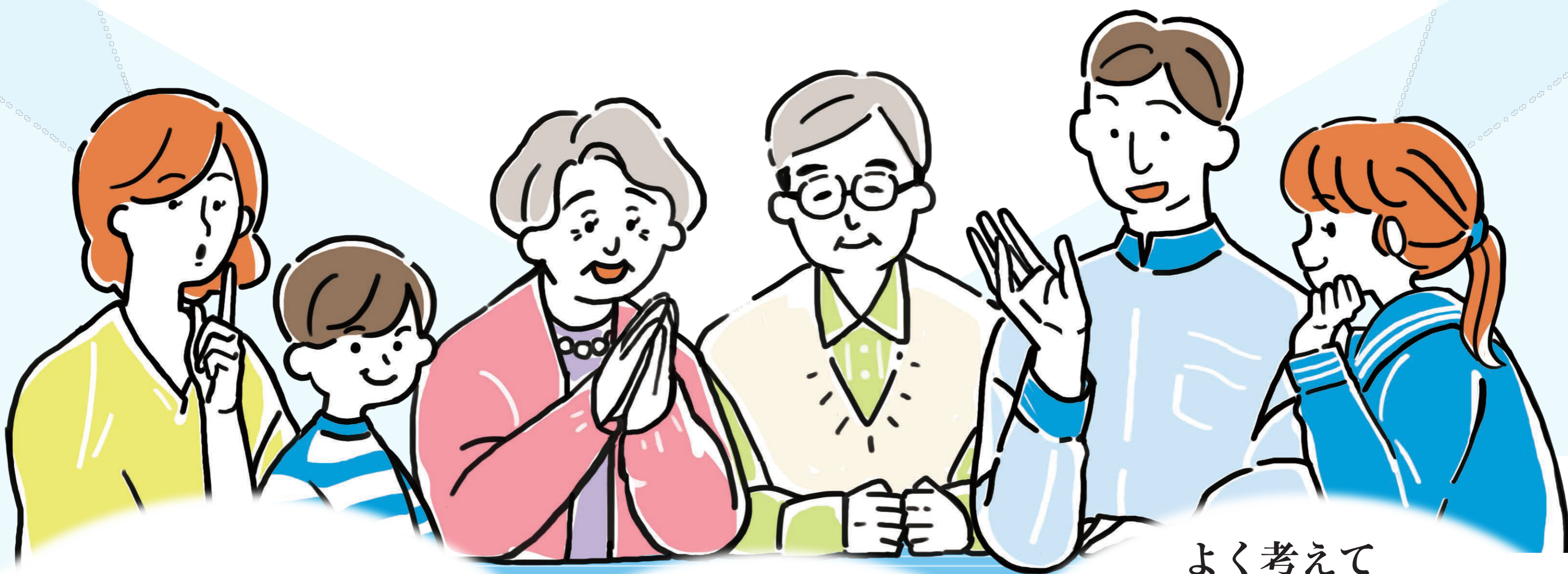


大切な人、自分を守るため

接種費用
無料
(全額公費)

話し合おう “ワクチン”のこと

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を抑え、感染症対策の決め手になると期待されているワクチン接種が全国一斉に進められています。新型コロナワクチンの意義や有効性、安全性などについて考え、ご家族やご友人など周りの方とも話し合ってみましょう。多くの方に接種を受けていただくことにより、重症者や死亡者を減らし、医療機関の負担を減らすことが期待されます。



高い有効性が認められています。

副反応の多くは**数日以内**に回復します。

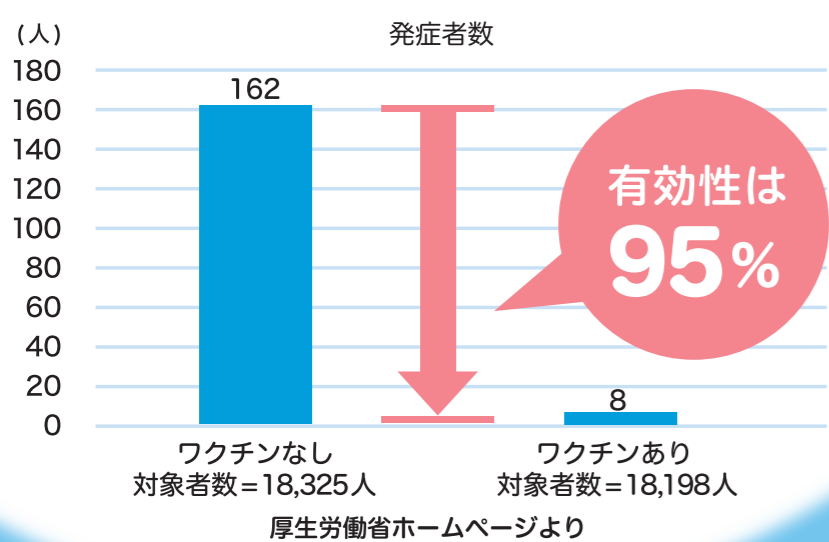
よく考えて**接種を判断**しましょう。



発症予防効果は約95%と報告されています

※ファイザー社製ワクチンの場合

新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。ワクチンを接種したあとも、マスク着用や手洗いなど感染防止対策を続ける必要があります。



ワクチンが免疫をつけるための反応です

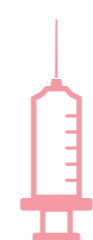
接種後数日経っても発熱などの症状が残る場合など不安を感じる方は、まず、ワクチン接種を受けた医療機関やかかりつけ医等の身近な医療機関にご相談ください。かかりつけ医がない方や集団接種を受けた方は、下記コールセンターにご相談ください。

石川県発熱患者等受診・
コロナワクチン副反応相談センター

0120-540-004

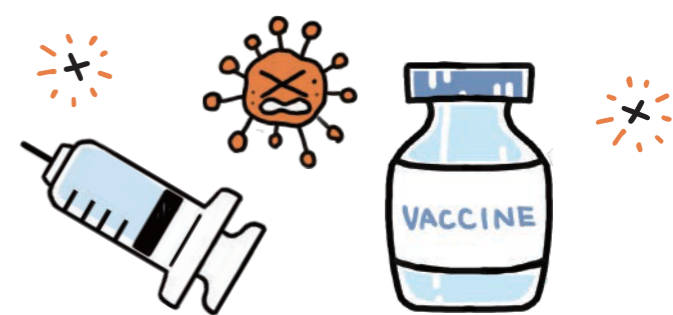
(フリーダイヤル)

※土日祝日含めて9時～21時対応
※発熱患者等の受診相談については24時間対応



ワクチンの接種は、強制されるものではありません

ワクチンを接種するかどうかは個人の判断になり、決して強制されるものではありません。接種しないことによる差別や偏見はありません。ワクチンの意義や有効性、安全性などについて、正確な情報を得た上で、ご自身でよく考えて判断してください。ご家族やご友人など周りの方とも話し合ってみましょう。



厚生労働省
ホームページ

石川県
ホームページ





大切な人、自分を守るため

接種費用
無料

(全額公費)

話し合おう

“ワクチン”のこと

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を抑え、感染症対策の決め手になると期待されているワクチン接種が全国一斉に進められています。新型コロナワクチンの意義や有効性、安全性などについて考え、ご家族やご友人など周りの方とも話し合ってみましょう。多くの方に接種を受けていただくことにより、重症者や死亡者を減らし、医療機関の負担を減らすことが期待されます。



高い有効性が認められています。

副反応の多くは**数日以内**に回復します。

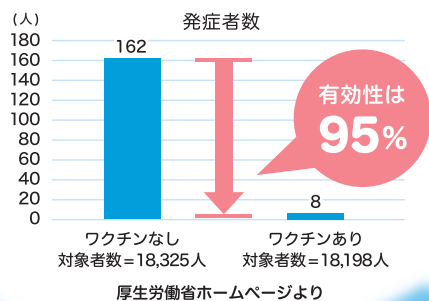
よく考えて**接種を判断**しましょう。



発症予防効果は約95%と報告されています

※ファイザー社製ワクチンの場合

新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。ワクチンを接種したあとも、マスク着用や手洗いなど感染防止対策を続ける必要があります。



ワクチンが免疫をつけるための反応です

接種後数日経っても発熱などの症状が残る場合など不安を感じる方は、まず、ワクチン接種を受けた医療機関やかかりつけ医等の身近な医療機関にご相談ください。かかりつけ医がない方や集団接種を受けた方は、下記コールセンターにご相談ください。

石川県発熱患者等受診・
コロナワクチン副反応相談センター

0120-540-004

(フリーダイヤル)

※土日祝日含めて9時～21時対応
※発熱患者等の受診相談については24時間対応



ワクチンの接種は、強制されるものではありません

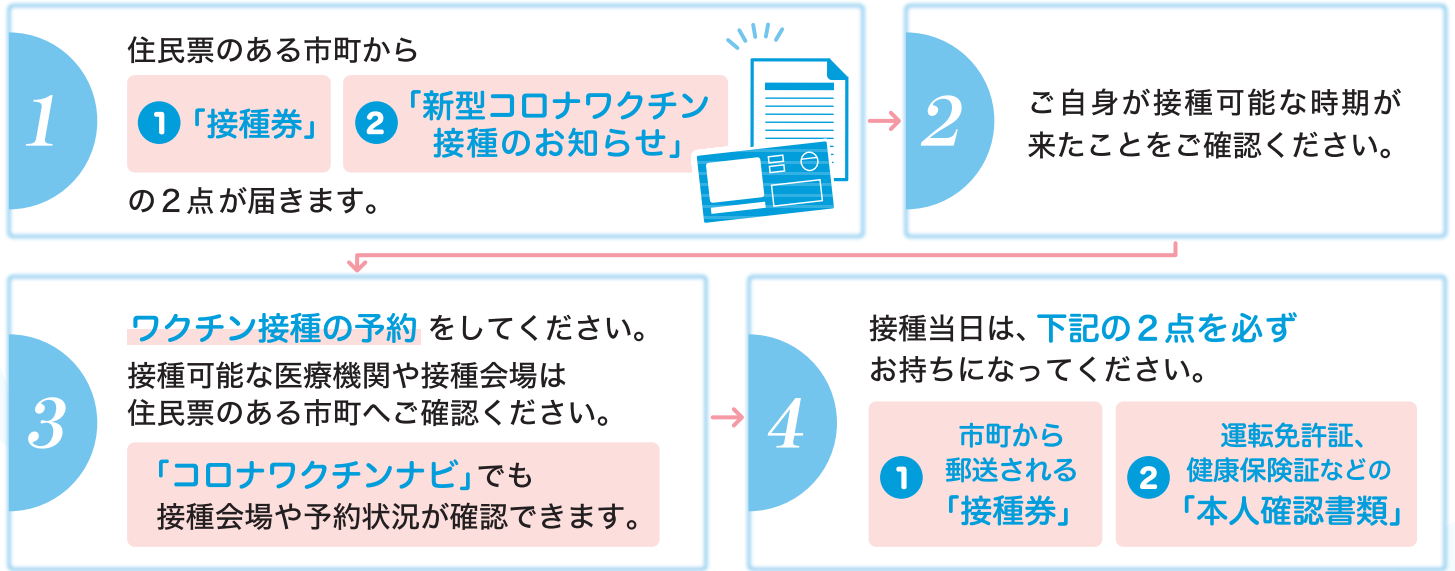
ワクチンを接種するかどうかは個人の判断になり、決して強制されるものではありません。接種しないことによる差別や偏見があってはなりません。ワクチンの意義や有効性、安全性などについて、正確な情報を得た上で、ご自身でよく考えて判断してください。ご家族やご友人など周りの方とも話し合ってみましょう。





接種の手続きについて

ワクチン接種には必ず予約が必要です



各市町コールセンターのご案内

ワクチンの接種開始時期や会場は各市町にお問い合わせください

珠州市	0768-82-5067	輪島市	0768-23-5670	穴水町	0768-52-0086
能登町	0768-62-2567	七尾市	0120-540-303	中能登町	0120-540-303
羽咋市	0120-984-903	志賀町	0120-984-903	宝達志水町	0120-984-903
内灘町	0120-983-049	津幡町	0120-983-049	かほく市	0120-983-049
金沢市	076-213-5670	野々市市	0120-659-910	白山市	076-256-2813
能美市	0570-050670	川北町	090-9254-3649	小松市	0761-24-8123
加賀市	0761-76-5670				

原則として、住民票所在地の市町村(住所地)の医療機関や接種会場で接種を受けていただきます。やむを得ない事情で住民票所在地以外に長期滞在している方は、接種を行う医療機関等が所在する市町に事前に届出を行うことにより、接種を受けることができます(住所地外接種)。

詳細は、接種を行う医療機関等が所在する市町にお問い合わせください。

住所地外接種の届出が必要な方(例)	出産のために里帰りしている妊産婦	単身赴任者	遠隔地へ下宿している学生
住所地外接種の届出が省略できる方(例)	入院・入所者	基礎疾患があり、主治医の下で接種する必要がある人	災害の被害にあった人

コロナワクチンナビ



厚生労働省ホームページ



新型コロナワクチンQ&A



石川県ホームページ



※ 令和3年4月末時点の内容です